



大杉っ子

令和5年11月30日
学校便り12月号
江戸川区立大杉小学校
校長 浅野 努



教育目標:すすんでとりくむ子 おもいやりのある子 けんこうな子

“上手に踊る京子、を見に来たんじゃないんだよ”

校長 浅野 努

田中さん	でも……私、今日うまく踊れないかも。
父	失敗したっていいじゃないか。
田中さん	えっ？
父	僕たちはね、`上手に踊る京子、を見に来たんじゃないんだよ。
母	そうよ。頑張って、一生懸命練習して、逃げ出したいのに逃げ出さずにここにいる `今日の京子、を見に来たの。



現在放映中のテレビドラマ『セクシー田中さん』の第5話、四十肩で思うようにベリーダンスを踊れない主人公・田中さんが、舞台を見に来た両親に弱音を吐くシーンでの会話です。

第2回大杉芸術祭が終わった翌日（11月19日）の放映でしたが、田中さんの両親が田中さんを応援する気持ちと、私が運動会や大杉芸術祭など大杉っ子の晴れ舞台を見るときにの気持ちは似ているな、と思いました。少し乱暴な言い方になってしまうかもしれませんが上手な劇や音楽を楽しみたければお金を払って劇場やライブハウスに行けばよいですし、上手な絵を眺めたかったら美術館巡りをすればよいわけです。でも、そこには`頑張って、一生懸命練習して、逃げ出したいのに逃げ出さずに舞台に立つ大杉っ子の姿、はありません。さらに言えば`舞台に立つ大杉っ子、作品を作る大杉っ子のために何か月も前から準備をする教職員の姿、もそこにはありません。大杉っ子や教職員の輝く姿が見られる特別で素敵な場所……それが新しい伝統として2年目を迎えた大杉芸術祭だと自信をもって言うことができます。

そして、田中さんの両親や私と同じような気持ちで大杉芸術祭を応援して下さった保護者や地域の方々が大勢いらっしゃいます。以下、お寄せいただいた御感想です（一部抜粋）。

- 子供たちが頑張って演奏している姿や、のびのびとした歌声に感動しました。これまでに頑張って取り組んでいる姿を見たり、聞いたりしておりましたが想像以上でした。
- 一生懸命作っている様子を聞いていたので、とても楽しみにしていました。作品について子供とたくさん話ができて、帰って来てからも楽しい時間でした。
- 自信をもって楽しそうに演奏している6年生はさすがでした。1～5年生は憧れをもつと思います。大杉小のブラスバンドの伝統を継続してほしいと思いました。
- みんな個性があり、全部が素敵な作品でした！
- 衣装作りなど、力になれることがあればお手伝いしたいです。

大杉人権週間が始まった今週の生活目標は「一日ひとつ、相手が喜ぶメッセージを伝えよう」です。302人の大杉っ子、その大杉っ子を励まして下さった御家族の皆様、大杉芸術祭を成功に導いた教職員にあらためて感謝の気持ちを伝えます。ありがとうございました。



＜開校85周年記念フラッグ＞

12月の校長相談日は8日(金)です。御希望の方は副校長まで！